



平成27年1月26日

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 出席者紹介
- 4 前年の質問や要望の対応
質疑応答
- 5 窪地区の事業概要
- 6 意見交換会
- 7 閉会

市長あいさつ

役職	氏名	所管部署等
氷見市長	本川祐治郎	
企画振興部長	高橋 正明	総合政策課 観光・マーケティング・おもてなしブランド課 市民参加と協働・防災のデザイン課 漁業交流施設整備推進室 商工・定住・都市のデザイン課 海浜植物園・花みどり推進室
防災・危機管理監	濱井 博文	自然災害や原子力災害対応
市民部長	山口 優	福祉介護課 子育て支援課 市民課 健康課 病院事業管理室 環境・交通防犯課
建設農林水産部長	福嶋 雅範	建設課 能越自動車道対策室 上下水道課 農林畜産課 いのしし等対策課 水産振興課
教育次長	加野 陽子	学校教育課 教育総合センター所長
地域担当職員	布尾 誠	所属 生涯学習・スポーツ課
地域担当職員	高野 弘文	所属 総務課

前年の質問や要望の対応

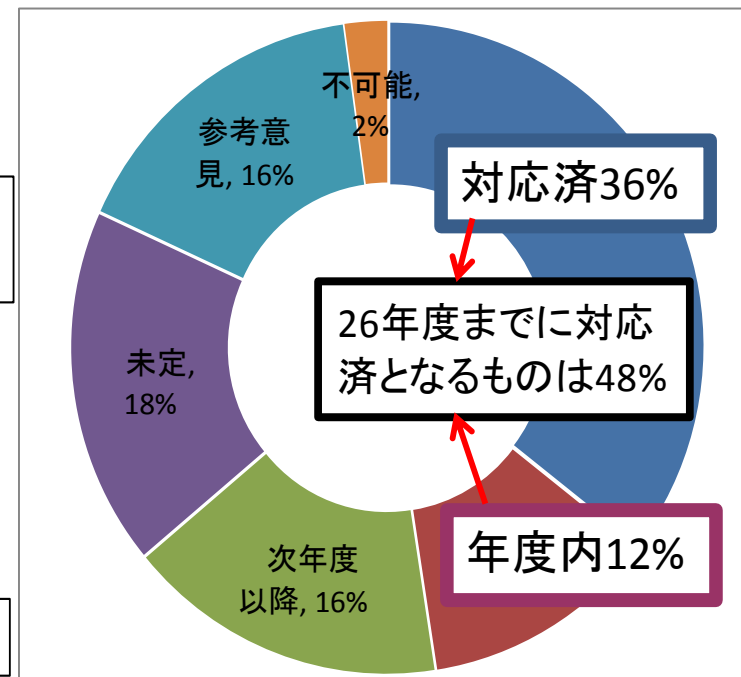
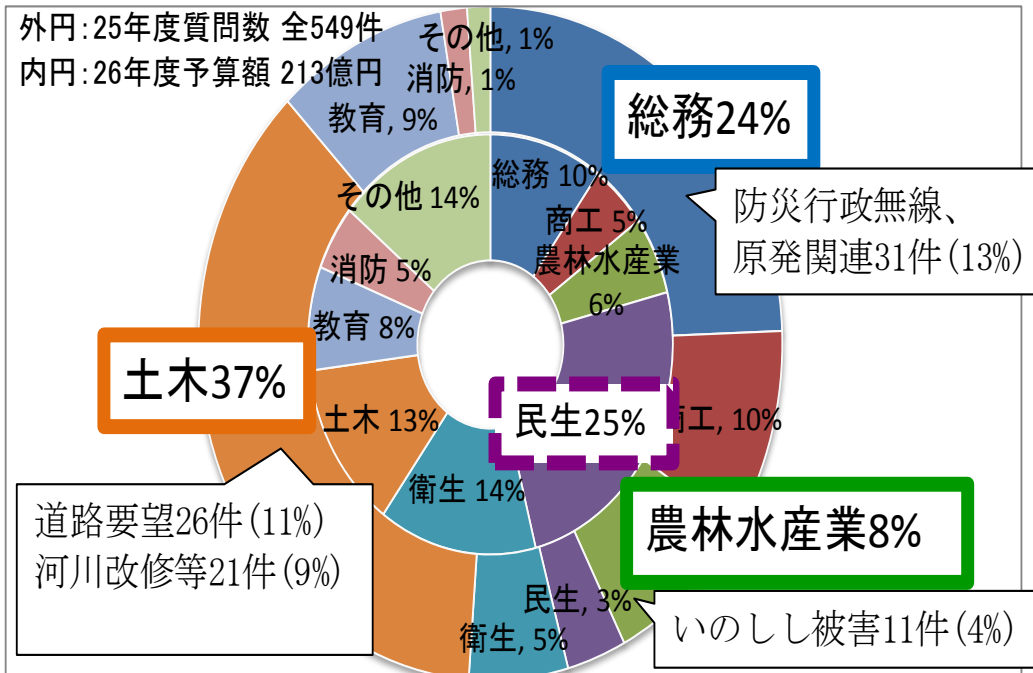
平成25年度ふれあいトークのご意見と平成26年度予算の割合比較

	質問数(件)	質問割合	予算額(億円)	予算割合
総務	134	24%	21.82	10%
商工	54	10%	11.07	5%
農林水産業	45	8%	13.49	6%
民生	18	3%	52.40	25%
衛生	30	5%	30.11	14%
土木	201	37%	27.11	13%
教育	52	9%	16.23	8%
消防	8	1%	10.08	5%
その他	7	1%	30.71	14%
	549	100%	213.02	100%

ご意見の対応可能性と対応時期

	質問数(件)	質問割合
可能	449	88%
対応済	195	36%
年度内	66	12%
次年度以降	90	16%
未定	98	18%
参考意見	88	16%
不可能	12	2%
	549	100%

※質問数には会場アンケートの件数も含んでいます



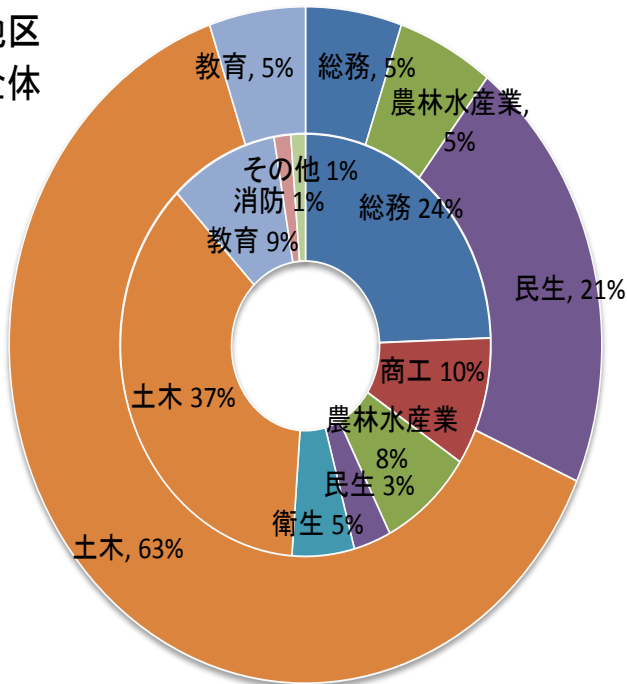
窪地区と市全体の項目別ご意見の割合比較

	地 区	割 合	全体計	割 合
総務	1	5%	134	24%
商工	0	0%	54	10%
農林水産業	1	5%	45	8%
民生	4	21%	18	3%
衛生	0	0%	30	5%
土木	12	63%	201	37%
教育	1	5%	52	9%
消防	0	0%	8	1%
その他	0	0%	7	1%
	19	100%	549	100%

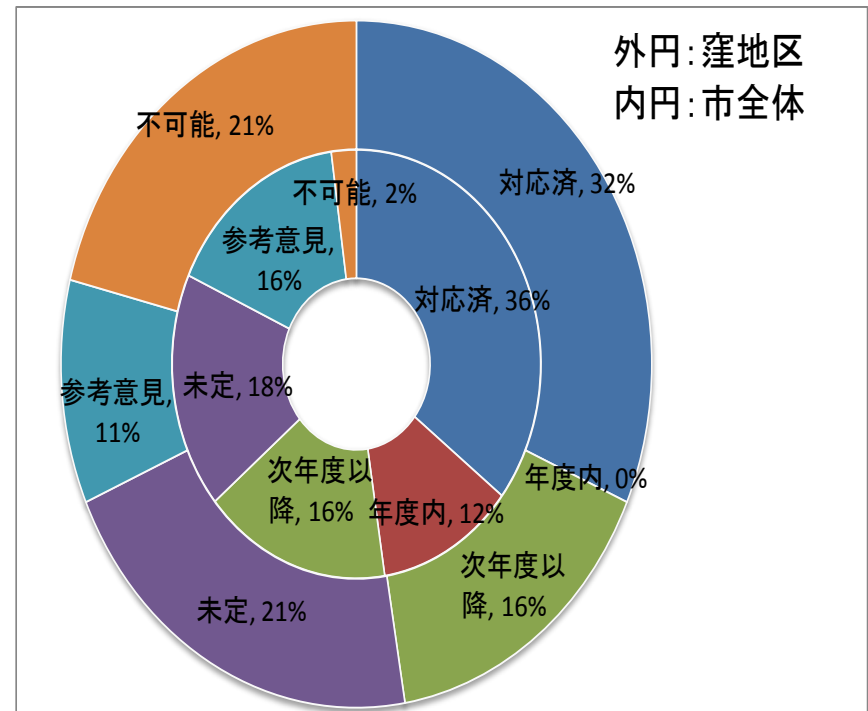
窪地区と市全体の対応時期の割合比較

	地 区	割 合	全体計	割 合
可能	13	68%	449	82%
対応済	6	32%	195	36%
年度内	0	0%	66	12%
次年度以降	3	16%	90	16%
未定	4	21%	98	18%
参考意見	2	11%	88	16%
不可能	4	21%	12	2%
	19	100%	549	100%

外円:窪地区
内円:市全体



外円:窪地区
内円:市全体



対応済

1224/2071-排水路に溜まる流木や
土砂の撤去

1230-環状南線通学路の除雪

1233-災害時の避難マップの配布

1234-松くい虫被害（継続）

2072-窪12組休憩広場の樹木剪定

26年度内

可能

27年度以降

1221-窪2,1,4,8号線の側溝改良

1223-環状南線ケヤキの年2回剪定

1227-下水道施設の延長はあるのか

未定

1225-西条地区の浸水対策

1226-畑の宅地化が進んでいるが、市の
計画は

2073-園地区の水路が下がっている

2075-園川の山側堤防が低くなっている

参考意見

1222-園川堤防の草刈り支援 1232-窪公民館の改築

不可能

1228-市営住宅建設凍結地に学童保育施設 1229/2074-学童保
育施設の除雪 1231-学童行事に市バス

平成26年3月実施 154万円(11箇所分)

作業前	作業中	作業後
		
		
		

平成25年 6月 地上からの薬剤散布 経費 75万円
1月～3月 健康木への樹幹注入による被害防止対策、
枯木の伐採処理 406万円

平成26年 6月 無人ヘリによる薬剤散布（県事業）



今後の植栽計画について

平成27年度より、伐採によりほとんど松がないエリアを対象に、松くい虫に耐性のある松を植栽する工事を実施予定。実施時期等の詳細は未定。

市としての対応について

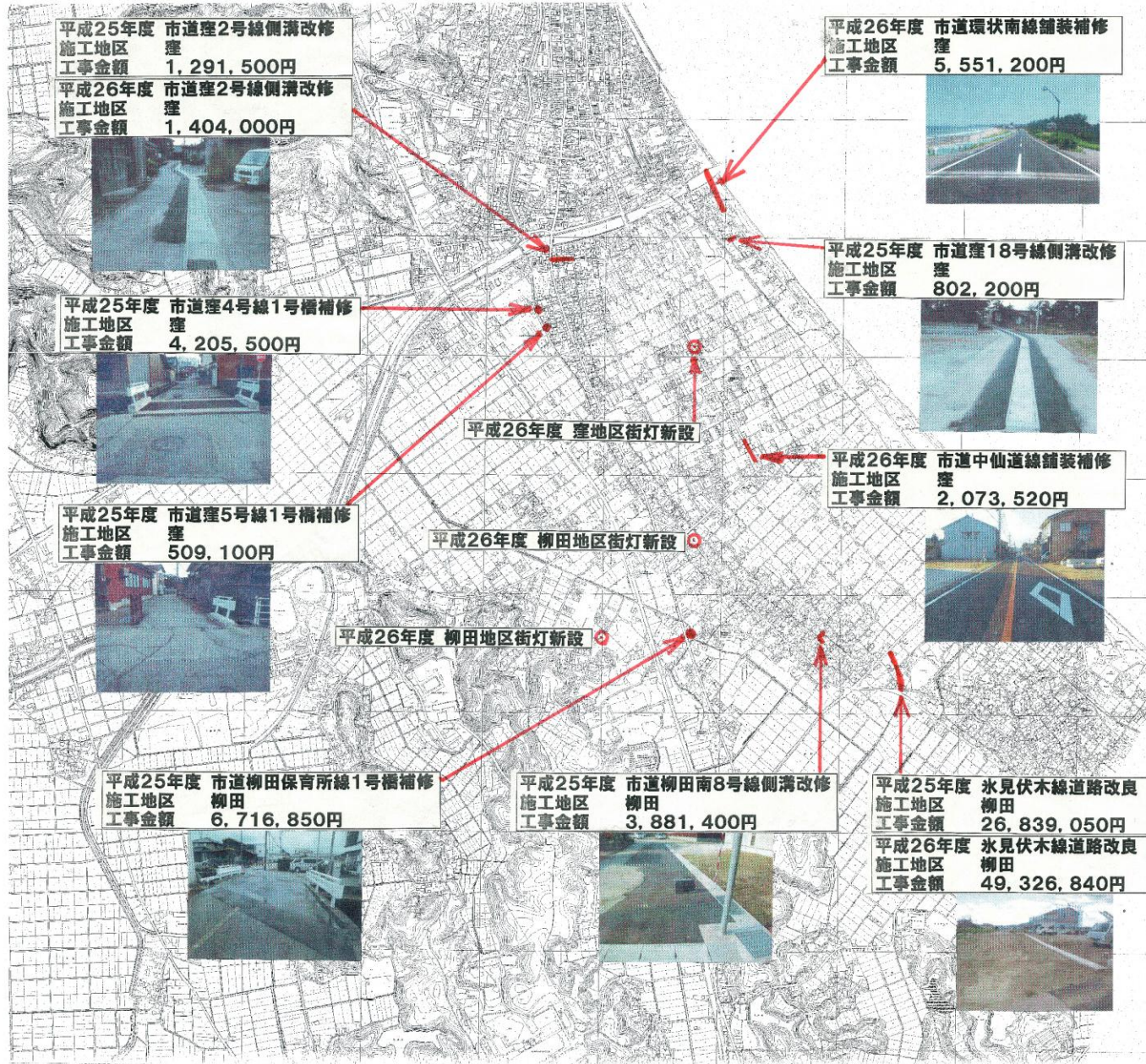
伐採や植栽については県が主体となるため、引き続き地元からの要望をお伝えし、県へ早期対応をお願いしていきます。また防除については、より効果性が高い無人ヘリによる薬剤散布が導入されました。早期に松を守るため、専門家の意見を聞きながら、薬剤の種類の検討、散布回数を増やす等の検討をおこなっていきます。

平成26年5月実施 39万円



質疑応答

窪地区の事業概要



工事等実施箇所

工 事 名	工事(業務 場所)	契約日	完成(予定)日	最終契約金額
中継マンホールポンプ機器修繕	柳田外	H25.6.10	H25.8.30	1,932,000
柳田污水管渠布設第25-1工区工事	柳田	H25.7.29	H25.9.26	6,920,550
西條中学校武道場新築(給排水衛生設備)工事	柳田	H25.9.20	H26.3.20	3,801,000
西條中学校武道場新築(電気設備)工事	柳田	H25.9.20	H26.3.20	3,118,500
市道窪2号線側溝改修工事	窪	H25.9.20	H25.11.29	1,291,500
氷見伏木線道路改良(その23)工事	柳田	H25.9.25	H26.3.25	17,010,000
西條中学校武道場新築(建築本体)工事	柳田	H25.9.25	H26.3.20	78,540,000
氷見伏木線舗装工事	柳田	H25.10.17	H25.12.12	7,288,050
市道柳田南8号線側溝改修(その1)工事	柳田	H25.11.8	H26.3.6	2,423,400
市道柳田保育所線1号橋補修工事	柳田	H25.11.14	H26.3.20	6,716,850
氷見伏木線道路改良(その24)工事	柳田	H25.11.29	H26.3.5	2,541,000
公共污水枳設置(その11)工事	柳田	H26.2.4	H26.3.14	1,302,000
海浜植物園温室管理用機器取替修繕	柳田	H26.2.4	H26.3.20	1,953,000
市道柳田南8号線側溝改修(その2)工事	柳田	H26.3.26	H26.5.14	1,458,000
			H25計	136,295,850

工事等実施箇所

工 事 名	工事(業務 場所)	契約日	完成(予定)日	最終契約金額
上泉地内配水管布設替に伴う舗装本復旧工事	上泉・柳田	H26.5.2	H26.6.17	5,486,400
柳田污水管渠布設第26－1工区工事	柳田	H26.5.16	H26.7.18	1,339,200
氷見伏木線整備事業に伴う排泥弁等移設工事	柳田	H26.6.24	H26.8.29	1,566,000
市道環状南線舗装補修工事	窪	H26.6.25	H26.8.8	5,551,200
氷見伏木線道路改良(その29)工事	柳田	H26.6.25	H26.10.31	15,573,600
市道環状南線外3線区画線設置工事	窪 外	H26.7.16	H26.9.26	2,916,000
氷見伏木線道路改良(その30)工事	柳田	H26.7.16	H26.9.25	4,644,000
柳田污水管渠布設第26－2工区工事	柳田	H26.7.16	H26.9.5	3,045,600
柳田地区配水管布設替工事	柳田	H26.7.17	H26.11.28	30,456,000
市道窪2号線側溝改修工事	窪	H26.8.5	H26.9.12	1,976,400
中継マンホールポンプ機器修繕(その2)	園・窪・柳田	H26.8.5	H26.9.12	1,404,000
氷見伏木線道路改良工事に伴う西條中学校グラウンド整備工事	柳田	H26.8.7	H27.2.27	32,250,960
氷見伏木線道路改良(その31)工事	柳田	H26.8.7	H27.1.30	7,169,040
柳田污水管渠布設第26－4工区工事	柳田	H26.10.16	H26.11.28	1,328,400
柳田污水管渠布設第26－5工区工事	柳田	H26.11.11	H27.1.19	4,525,200
氷見伏木線道路改良(その32)工事	柳田	H26.12.3	H27.1.30	19,656,000
市道柳田南8号線側溝改修工事	柳田	H26.12.2	H27.3.20	2,322,000
氷見伏木線道路改良(その33)工事	柳田	H26.12.2	H27.1.30	2,284,200
			H26計	143,494,200

その他の事業

実施 年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助等金額	担当課	備考
H25	道路整備地域支援事業	柳田 As舗装	499,561	建設課	
H25	道路整備地域支援事業	柳田 As舗装	499,915	建設課	
H25	道路の原材料支給事業	松田江地区 2次製品 10枚	122,178	建設課	
		H25計	1,121,654		
H26	道路整備地域支援事業	窪 側溝整備	380,105	建設課	
H26	道路整備地域支援事業	柳田 側溝整備	未定	建設課	現在進行中
H26	道路の原材料支給事業	園 碎石20 t	4,320	建設課	
H26	道路の原材料支給事業	松田江地区 碎石10t		建設課	
H26	有害鳥獣対策用の電気柵等設置補助金	電気柵 園 2件	20,000	いのしし等対策課	
		H26計	404,425		

意見交換会

市長のまちづくりふれあいトーク質問内容

1. 都市計画道路氷見伏木線関連について（窪、柳田）

平成 26 年度末に国道 4 1 5 号線と上泉海岸線の間の供用開始が予定されているが、交差する地点に横断歩道と信号機の設置をしていただきたい。更には氷見伏木線が平成 28 年度末完成の予定となっているが、完成の前倒しを要望する。

2. 氷見伏木線と海浜植物園を結ぶ市道の拡幅（柳田）

氷見伏木線が整備されることに伴い、氷見伏木線側から海浜植物園に訪れる人も当然多くなると思われる。現在の道路は自動車がすれ違いできないほど狭い状態にあるので、氷見伏木線共用開始と同時に拡幅をお願いしたい。

3. 児童公園等のあり方について（市内、校区全体）

窪地区には児童公園があり、子供たちの遊び場として整備されましたが、遊具等が腐食した時点で撤去されそのままの状態となっています。また、自転車道路わきの休憩広場においても草が生え放題になっています。市内には子供たちが遊べるような公園がありません。若者の定住と子育て支援の観点からも子供たちが外で遊べるような公園を整備することもひとつの方策だと思うが市の見解をお聞きしたい。

4. 園川の早期改修について（柳田、園）

柳田地区の田が毎年大雨の度に浸水被害を受けているこの件については従来から対策を要望している。これに対して市からの回答が、園川の排水能力がない、十二町潟排水機場の能力も限界で仕方がないとのこと。

従って、当該地区は被害を受けても仕方がないとも受け取れる。現実には目の前で被害を受けているのに手当の費用がかかるから対策を講じないでは納得がいかない。

現在柳田地区は営農組合等で 20h a 耕作受託しているが受託者にとっても毎年の被害により収益面また管理面からも負担が大きくなり受託しないことも考えられる。

このような現状なのに対策がないとはいかがなものか考えをお聞かせ願いたい。

5. 仏生寺川右岸に防護柵の改修を（窪）

仏生寺川右岸の防護柵が腐食しており見苦しいことや柵自体が低く強度も無いように思える。車の通行もあり事故が起きた場合は川に落ちてしまうことも考えられるので事故防止にも早急に改修願いたい。

6. 側溝改良の促進（窪、柳田）

市では地区の側溝改良を順次整備していただいているが、地区には狭い道路が多く、今の進捗状況では遅々として進まないのが現状である。積雪期には、車がスリップして側溝に脱輪するとなっちもさっちも行かなくなる。もう少し年次計画を早めていただけないか。

7. 氷見伏木線道路整備に伴う農地の保全と効率的な土地利用について（西条畑地灌漑）

効率的質問、意見について

- 1、西条畑かんは、西条地区（窪、柳田、島尾、太田の一部）の畑地に野菜栽培のための農業用水を給水しているが、水を送る埋設管が老朽化しているため、近い将来、新しいものに取り換えたいと考えている。
- 2、しかるに、現在、都市計画道路氷見伏木線が窪、柳田の畑地の真ん中を分断して建設中である。
- 3、氷見市として、この地域の土地利用について農地保全か、開発か、どのように考えているか見解を聞く。なお、この件に関して、先の25年度ふれあいトーク（1226）で協議されているが、その後、どのような問題意識を持って対応されたのか、その状況について聞く。
- 4、この道路建設に伴い、沿線に住宅などの建設が予測される。さらに、現在も畑地などの真ん中に戸建住宅や集合住宅の建設が行われている。そのようなことを考えると、今後、無限にインフラ整備の経費が必要と思われる。
- 5、一方、村の中（集落の中）には空き家がどんどん増えている。近い将来氷見市の人口が確実に減少すると予測されている中、無駄なインフラ投資は慎むべきかと考える。
- 6、そのため、コンパクトな土地利用や効率的なインフラ投資が行われるように氷見市として積極的に指導・調整していくべきではないか。（1227）

8. 原子力防災（志賀原発）に対する見解は？（校区全体）

原子力防災に関しては、現在志賀原発から 30 km 圏内の市民のみに事故対策要領？等を周知し、なお且つ訓練も実施しているようだが、30 km 圏外の市民にはどのような対応をとっておられるのか、さらには、災害想定と訓練は氷見市民が共有すべきではないかと思うが見解をお聞きしたい。

9. 地域活性化システムの中核事業について（社会福祉協議会）

地域活性化システムとしてまちなかサロン（本町）、久目地区交流館の事業を今後、他地区にも広げていく方向性がありますか？またその活動を維持発展させる支援をつくれますか。

10. 環状南線に街路灯の整備を（窪）

都市計画道路氷見伏木線より海岸に向けての環状南線には街路灯が少ないように思える。近年は住宅も増えつつあり児童も増えている。夜間は防犯上大変暗く危険である。また、氷見伏木線から国道 415 号線まではケヤキ並木が整備されているが、冬に向けて落ち葉が大変多く近隣住民では対処できないでいる。何とか落ち葉の処理について市で対応を考えていただけないか要望する。

11. 西条地区集会場の建て替え新築について（柳田）

西条地区集会場は柳田地区の集会場として活用されているが、人口・世帯数ともに多い地区としては狭く、かつ老朽化している。建て替え、新築について是非検討していただきたい。その際、雇用促進住宅の跡地活用等も含めて検討いただきたい。

12. 公共施設の誘致と整備について（校区全体）

市では総合的なまちづくりの視点から公共施設の整備計画を検討中であると同っている。市南部地域は今や氷見市の半分以上の人口がありますが、公共的な施設がありません。今般検討されている市民会館に替わる芸術文化ホール的なものを南部地域に建設できないか要望する。

13. 氷見運動公園につながる自転車道路の除草と並木の剪定を（窪）

氷見運動公園につながる自転車道路の並木（カイヅカイブキ）がこんもりしすぎて見通しが悪いので剪定してほしい。整備することにより見通しがよくなり防犯面からも安全になると思う。また、防護柵下の除草も定期的をお願いしたい。大変見苦しい。

14. 異常気象、超異常気象対策（園）

光が丘区域住宅や水田完遂防水対策の検討を実施要望する。西条地域に時間当たり 50 mm の集中豪雨が 2 時間続くと住宅浸水約 60 戸、水田を含め 150,000 m²の完遂が発生する。（平成 14 年の集中豪雨の災害発生時に、防止対策要望書を平成 15 年に市、県へ提出しているが現在は未解決）

さらに、急傾斜地に面した住宅が多数あり、住民の安心安全のため対策、立案を要望する。